
令和4年度 第1回午後

桐蔭学園 中等教育学校 学力検査問題

国 語

令和4年2月1日 施行

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子の中を見てはいけません。
2. 机の上には、えんぴつ・シャープペンシル・消しゴム・受験票・座席券・時計以外のものを置いてはいけません。受験生どうしの貸し借りもできません。また、机の中には何も入れてはいけません。
3. けいたい電話は、必ず電源を切って、かばんの中に入れておいてください。
4. 問題冊子の印刷が見えづらかったり、ページが不足したりしている場合、また、えんぴつなどを落としたり、体の調子が悪くなったりした時は、だまって手をあげてください。
5. 問題冊子のあいているところは自由に利用してかまいませんが、どのページも切りはなしてはいけません。
6. 記述問題において、小学校で習わない漢字はひらがなで書いてもかまいません。
7. 問題は15ページまであります。
8. 問題冊子は持ち帰ってください。

一

次の——線部のカタカナを漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで答えなさい。

- ① 強いクチヨウで反論する。
- ② 優勝選手に各方面からサンジが送られた。
- ③ キテキを鳴らして船が出る。
- ④ その件についてはシヨウチしております。
- ⑤ 布を真っ赤にソめる。
- ⑥ ガイトウに立って演説をする政治家。
- ⑦ マンチヨウ時にはここまで水位が上がります。
- ⑧ 業者がスーパーに商品を納入する。
- ⑨ その少女は訳ありげな表情をした。
- ⑩ 毎日身を粉にして働いた。

【二】 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

心理学の世界では長年、楽観主義者が成功しやすく、悲観主義者が失敗しやすいと考えられてきました。それは、「〔注1〕 ポジティブ思考が善で、〔注2〕 ネガティブ思考が悪」という一般的な考え方と同じです。

【一あ】 近年、★悲観主義者のなかにも、「物事を悪いほうに考える」ことで成功している人がある程度いることがわかってきました。そういった傾向にある人は、前にある行動でうまくいったとしても、「」とは考えないで、これから迎える状況に対して、最悪の事態を想定します。〔注3〕 冒頭でとりあげたA子さんのように、最悪の事態をあらゆる角度から悲観的に想像しては、失敗を想定するのです。そういった考え方をする人を心理学では、防衛的悲観主義者といいます。また、こうした考え方を防衛的悲観主義と呼びます。

このような防衛的悲観主義は、とりわけ、不安傾向が強い人に有効な心理的作戦となりうるのです。

防衛的悲観主義が「物事を悪いほうに考える」ことで成功する理由には、二つのポイントがあります。

まず一つ目は、悲観的に考えることで、不安をコントロールできる点です。

不安はパフォーマンスを阻害する大きな要因の一つです。① 不安が生じると、向かうべき課題に集中できなくなり、不安に押しつぶされてしまつて、本来の実力が発揮できなかつたという経験は、誰にもあるでしょう。防衛的悲観主義者は、とりわけ不安が強い傾向にあるのです。

このパフォーマンスの障害となる「不安」という感情は、これから遭遇する状況では何が起るのかわからないといった思いから、生まれるものです。失敗するののか、それとも成功するののか、自分が赤っ恥をかくののか、はたまた脚光を浴びるのかわからないから、不安になるのです。

もし、これから起ることに多少なりとも確信を持つことができれば、その不安はずいぶんと和らぐでしょう。もちろん、

それですべての不安がなくなるわけではありませんが、結果があらかじめイメージできていれば、ある程度、落ち着いて取り組むことができるはずです。

楽観主義の人は「自分は成功するにちがいない」という確信をもち、自分が成功するのか、それとも失敗するのかについては考えないのです。考えると不安がおそってくるからです。

極力結果について考えることを避け、ただやるべきことをやるだけ。これが楽観主義者が使う心理的作戦になります。さらには、彼らは本番前には、音楽を聴いてリラクセスしたり、読書をして気晴らしをしたりすることが多いです。本番前には、不安に対処するのではなく、不安が生じることを避けようとするのです。

これに対して、防衛的悲観主義の人は、これから遭遇する状況において「悪い結果が出るにちがいない」と確信します。そう考えることで、何が起るのかわからない不安から逃れることができるからです。

「良い結果が出る」ではなく「悪い結果が出る」と予想することで、成功しなくてはいけないというプレッシャーからも解放されることとなります。くり返しいいますが、防衛的悲観主義の人は、ことさら不安傾向が強いから、このように考えるのです。

【い】、防衛的悲観主義者が最悪な事態を予想するのは、自分の目標の障害になる不安をコントロールするためと言えます。

さらには、こういった心理的作戦には、とても魅力的なメリットがあります。「自分は失敗するにちがいない」とあらかじめ予想しておくことによって、実際に失敗した時のショックを和らげることができるのです。

読者のみなさんにも経験があるのではないのでしょうか。成功を期待して失敗するよりも、あらかじめ失敗を予想しておいてその通りになるほうが、ショックが少なかつたという経験を。

② 防衛的悲観主義の人が用いる悲観的思考は、実際に失敗したときに落ち込まずにすむ緩衝材（クッション）となっているのです。

自分が傷つくことをあらかじめ防衛しておくことが、「防衛的悲観主義」とよばれる理由でもあります。【う】、そうした考えでも、実際に失敗すると、がっかりすることもあります。現実を受け止め、次に頑張ろうとするやる気までは奪われないですむのです。

「物事を悪いほうに考える」ことで成功する二つ目のポイントは、予想できる最悪の事態を見越して、それを避ける最大の努力を行うという（注4）プロセスにあります。悪いほう、悪いほうへと予想し、考えられる結果を鮮明に思い浮かべることによって、その対策を練りあげ、実行に移すことができます。

防衛的悲観主義は、これから起こる出来事を、うんざりするほど悪いほうに想像してしまいます。それはもう名人かと思うほど、ありとあらゆる失敗の可能性を考慮することができます。

冒頭にあげたA子さんは、「話す内容を忘れて、頭の中が真っ白になるのではないか」、「自分の声が小さくて、友だちが聞き取れないのではないか」、「準備が十分ではないと、先生に怒られるのではないか」、「質問に答えられないのではないか」といったように、来る日も来る日も悲観的に失敗の可能性を考え続けていました。

しかし、このネガティブ思考は、ただのネガティブ思考ではありません。彼らは、ありとあらゆる失敗の状況をイメージ・トレーニングしているからです。考えられる限りのネガティブな結果を具体的に想像することによって、おのずとやるべきことは見えてきます。

そして、具体的な対策が定まると、防衛的悲観主義者といえども、もう迷いはありません。あとはただやるべきことに集中するだけです。たとえば、A子さんは失敗を想定した後、自宅で何度も何度も発表の練習をくり返し、来るべき質問を想定した回答例を作り、家族をクラスのみんなに見立てて、質疑応答の練習をしましょう。

その時には、不安もすっかり忘れているにちがいありません。

こうして、用意周到に準備ができた防衛的悲観主義の人は文字通り、「何が起きても大丈夫」という自信のもとで、積極的な態度で本番を迎えることができます。

どんな事態が起きてても、それに対処すべき。青写真が頭の中にクリアに入っているので、何も恐れることはありません。まさに不安に打ち勝った状態です。

(外山美樹 『勉強する気はなぜ起らないのか』より)

(注1) ポジティブ思考⇨積極的で、前向きな考え方。

(注2) ネガティブ思考⇨否定的で、後ろ向きな考え方。

(注3) 冒頭でとりあげたA子さん⇨筆者はこの章の冒頭で、「もともと不安傾向の強いAさんが、来週の授業でクラス発表をすることになり、みんなの前でうまく発表できるか心配でしかたなくなってしまう」という具体例を挙げている。

(注4) プロセス⇨過程。

問1 文中の空らん【あ】く【う】に入る語として最も適切なものを次の中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア しかも イ つまり ウ なぜなら エ もちろん オ ところが

問2 文中の空らん に入る語句として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 前にうまくいったのは、運がよかったからだ
- イ 前にうまくいったからといって、今度もうまくいくとは限らない
- ウ 前にうまくいったから、今度もうまくいく
- エ 前にうまくいったけれど、今度はきつと失敗するにちがいない

問3 ——線部①「不安が生じる」とありますが、「不安が生じる」きっかけを筆者はどのように述べていますか。最も適

切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア やるべきことに対して自分の力が足りないこと。
- イ どのようなことがおこるか分からないこと。
- ウ 取り組むべき課題に対して準備不足であること。
- エ 失敗しないための有効な作戦がないこと。

問4 ——線部②「防衛的悲観主義の人が用いる悲観的思考は、実際に失敗したときに落ち込まずにすむ緩衝材（クツシヨン）となっているのです」とありますが、「悲観的思考」が「緩衝材」となるのはなぜですか。その理由を次の文のように説明するとき、空らんに入るものとして最も適切なものを後のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

〔説明〕たとえ失敗したとしても、それは になるから。

- ア 次回への挑戦権をもらったということ
- イ 最悪の事態は避けられたということ
- ウ プレッシャーから解放されたということ
- エ 自分の予想の範囲内であったということ

問5 ——線部③「青写真」とありますが、この言葉はどのような意味で使われていますか。最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 日ごろからの心構え。
- イ 心の傷をいやす方法。
- ウ 手順を示した計画表。
- エ 成功することへの確信。

問6 —線部★「悲観主義者のなかにも、『物事を悪いほうに考える』ことで成功している人がある程度いる」とありますが、「物事を悪いほうに考える」にもかかわらずそのことが「成功」につながるのはなぜですか。その理由を二つ、それぞれ三十文字以上四十文字以内で説明しなさい。

三 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

「ぼく」は、中高一貫いっかんの男子校である経世けいせい中学の二年一組の生徒である。このクラスは、アメリカから帰国したという転入生を迎えた。その転入生・浅窪沙斗あさくぼさとは、「包帯でほぼ全身をぐるぐる巻きにし」た姿で教室に登場し、「自分は病気で、病名は先天性可視化不全症候群しょうけいしつぜんけんです、この包帯はそのため巻いています」と自己紹介じりょうかいした。それを聞いたクラスの生徒たちは、「可視化不全って、目にはみえないってこと?」「透明人間とうめいじゃん!」とざわついた。なお、「ぼく」は、担任の藤巻先生ふじまきから浅窪くんの「お世話係」を頼まれ、事前にも会っている。

基本、ぼくはだれとでも仲がいい。仲がいい、というよりは、だれとの距離も均一だ。雲野くんのように、休み時間はない。結果、^① ぼくは中立国のようになってる。だれのこと拒こほまない代わりに、だれからも拒こほまれない。

そういう存在をイジると、イジったほうが損をするらしい。『なんで中立国にちよっかい出してんの? それはやっちゃだめなことじゃん』という目で見られたりするのだと、なんでもぼくに解説してくれる森近曜平くんが教えてくれた。

そんなわけで、イジりといえ、雲野くんも、ぼくのことイジってこない。^② 一目置かれてる、というといひすぎな気もするけれど、よけいなちよっかいを出されるようなことは、ほぼないにひとしい。

で、^③ 藤巻先生はずるい手を使ってくる、の話になるのだけど、要は、吉留藍堂よしとめらんどうを虫よけ的に浅窪くんのそばに置くなんと、と雲野くんはいったのだ。先生のくせに生徒を利用するなんてずるい、と。

この考えは、おおむねぼくの考えとも一致しているけれど、一点だけちがうのは、ぼくはそんな藤巻先生に対して、とく

になんとも思っていない、というところだ。

以前は仲のよかったぼくたちが決定的に決裂けつれつしてしまったのには、きっとそこらへんに理由がある。

雲野くんはぼくに、いっしょになって藤巻先生をきらいになってほしいのだ。あいつ、先生のくせにずるいな、と悪口をいってほしいのに、ぼくがいわないから、いっしょに登下校するのもやめてしまったのだろーし、休み時間も別行動を取るようになった。

しかたがない。ぼくは注1 ナチュラルボーン優等生なのだから。もともとない感情を、じつはあつたふりをして掘り出ほしてみせて、「あつたぞー」と高々と掲かげるなんてことはできない。

かつてはぼくと同じように、だれからも優等生だと思われていた雲野くんは、優等生をやめたいと望んだ。望んだ結果、やめられた。

ぼくたちは、決別してしまったのだ。

——ぼくと雲野くんとのことはさておき、給食の時間もふくめた昼休みはそう長くはない。そろそろいかなければ。

「じゃあ、いくね」

雲野くんたちに背中を向けると、待たせていた浅窪くんのもとへと急いだ。

「待たせてごめんね。いこうか」

ぼくが先に廊下ろうかに出て、そのすぐあとに浅窪くんがつづくはずだったのだけど、廊下の状況じょうきょうが目飛びこんできた。とたん、思わず足が止まってしまった。ぼくの背中の上ろで、浅窪くんも足を止めたのがわかる。

廊下には、ほかのクラスの生徒たちが集まっていた。それはもう、あふれんばかりのいきおいで、数えきれないほどの人数が。

「出てきた出てきた！」

「マジで包帯ぐるぐる巻きじゃん！」

「見えねえし！ どけよ、前のやつ」

浅窪くんを見にきたのだということは、すぐにわかった。同学年もいれば、下級生もいる。上級生もいる。ひっくるめて、ごくごくふつうの中学生男子たちが、大挙して押し寄せているのだった。

進むか、もどるか。

ぼくは一瞬、迷ってしまった。

「いいよ、吉留くん。いこう」

そんなぼくの背後から、あのおだやかで理知的な声が、きつぱりと指示を出してきた。

止めていた足を進める。

すげえな、とか、マジかよ、とか、^④ なんの配慮もない声がいくつもあがる中、浅窪くんとならんで廊下を歩いた。

困惑と好奇心が煮こごり状態になった視線にさらされながら、わからなくもない、とぼくは考える。唐突にもたらされた〈透明人間〉情報に、ほとんど反射的に気持ちがわき立たんどうな、と。それをみんなでおもしろがることで、より盛りあがってしまう集団心理のようなものがある、という事実には、ぼくも理解を示すことができるのだ。

ああ、そうだ。ぼくにだってわかる。気持ちがわき立っているときの恍惚とした感じとか、充実感とか、そういうものは。

ぼくがはじめて『フーアーユー？』を読んだときの興奮を思い出せば、より正確にわかる。急に名前を出してしまったけれど、『フーアーユー？』というのは、ぼくが愛読している本のことだ。はじめて読んだとき、とんでもなく興奮したので、例に出してみることにする。

もしもあのとき、『ちよつと待った！ その興奮ってだれのこととも傷つけてない？ だいじょうぶ？ よく考えてから興奮したほうがよくない？』とだれかに一考を求められていたとして、いわれたとおりにできたはずがなかった。断言できる。

あの興奮を、我慢できたはずがない。

経験ずみの気持ちは、未経験の気持ちよりも想像しやすい。だから、わからなくもない、と^⑤ 彼らの気持ちを想像してみ

することはできる。共感はしないけれど。

それにしたって、とぼくは思うのだ。

彼らがいま浅窪くんに対してしていることは、人をおとしめる、という行為こういにほかならない。彼らはきつと、たいして意味はないこと、としてそれをやっているのだろう。

やれやれ、というように、ぼくは頭の中で首を横にふる。とんでもない(注2)愚行ぐこうだ、と。

未来の自分は、いまの自分がしたことで作られていく。だれかをおとしめるという行為は、そういうことができる人間にみずからなっていくという行為でもあるのだ。それをするのかしないのかは、ある意味、一生を左右する重要な選択せんたくといっても過言ではないだろう。いずれ出会う新しい友人、意中の人、志を同じくする者たち——人生が進んでいく中で、どうしたって気づくときがくるはずだ。たとえば、ああ、こいつにはかなわない、と思ったときに。ああ、この人が自分なんかを好きになってくれるはずがない、と思ったときに。ああ、この差をどう埋めうればいいのかだろう、と思ったときに。

気づいたときには、未来の自分はいまの自分になっている。かつてのいまの自分は、過去の自分になってしまっている。だから、そう。いつときの恍惚や充実感なんかのために、遊び半分で⑥それをすることを選んだりしてはいけない、とぼくは思っている。恍惚や充実感を手に入れたいだけなら、それ以外の方法をさがしてみるべきだ。だれのためでもない。未来の自分のためにそうするべきだ。ために《フーアーユー?》を読んでみたっていい。

とはいえ、こういうのって自分で気がつかないと、『!』にはならなくて——ぼくはナチュラルボーン優等生なので、『!』となる瞬間しゅんかんもなく、ごくごく自然に気がついていたらけれど——、だれから教えられたただだと、ただの『ふうん』になりがちだということも、ぼくにはわかつている。そもそも、どうやって教えたらいいかもわからないし。解説好きな森近曜平くんならともかく、ぼくはあんまり、話し上手なほうじゃない。

だから、とりあえずぼくは折ひっている。みんな、早く気がつきますように。できることならばぼくのクラスメイトたちには、『あのころはよかったよなあ』『もどりたいなあ』なんていい合うおとなたちにはなってほしくないから。⑦そんなお

となたちの集まる同窓会なら、ぼくはぜったい、出席しない。ぜったいだ。

そんな未来の話はさておき。

……浅窪くん、だいじょうぶかな。

顔は正面に向けたまま、横目でちらりと、浅窪くんの横顔を見やった。

まっ白な包帯に覆われたその横顔からは、とうぜんのように、なんの感情も見取れない。ただ、その顔はまっすぐ前を向いていて、ほんのわずかな悲嘆も漂わせてはいないように見えた。

もちろん、ぼくがそう思ったただけかもしれないけれど。

(石川宏千花『メイド イン 十四歳』より)

(注1) ナチュラルボーンⅡ生まれつきの。生まれながらの。

(注2) 愚行Ⅱ考えの足りない、ばかげたおこない。

問1 ——線部①「ぼくは中立国のようになっている」とありますが、これは「ぼく」と周囲とのどのような関係をたとえ

たものですか。その説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 誰からも好意を寄せられる良好な関係。

イ 特定の誰かにかたよってつきあうことのない関係。

ウ 親密な仲の相手と険悪な仲の相手が両方いる極端な関係。

エ 自ら相手に近づこうとせず、相手からも近づいてこない関係。

問2 ——線部②「一目置かれている」とありますが、「一目置く」とはどういう意味ですか。その説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 相手にする価値がないとみなす。

イ うつとうしいと思ひ遠ざける。

ウ こわがって距離をとる。

エ 自分より優れていると認める。

問3 ——線部③「藤巻先生はずるい手を使ってくる」とありますが、藤巻先生は、どのようなねらいで「ずるい手」を使っているのでしょうか。解答らんの「〜というねらい」につながるように、二十五字以上三十五字以内で説明しなさい。

問4 ——線部④「なんの配慮もない」とありますが、どのような点に「配慮」がないというのですか。その説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 浅窪くんをおとしめるようなことを、浅窪くんにも聞こえるような声でしゃべっている点。

イ 「お世話係」の優等生「ぼく」がいることは一切無視して、浅窪くんのことだけを話題にしている点。

ウ 根も葉もないうわさを信じこんで浅窪くんをひどく責め立てている点。

エ まだ浅窪くと直接対面したことのない生徒まで呼び集めて騒いでいる点。

問5 ——線部⑤「彼らの気持ち」とは、どのような気持ちですか。その説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア たまたま出会ってしまった、自分とはちがうタイプの存在に対する強い好奇心。

イ おおぜいで寄ってたかって、一人に対して無責任な悪口を言うことで得られる充実感。

ウ 突然もたらされた突拍子とつぱんもない情報とつぱんをみんなでおもしろがり、とめられなくなった興奮。

エ 新しく来た部外者の存在を気にして、自分たちの結束を強めようとする気持ち。

問6 ——線部⑥「それをする」とは、何をすることを指していますか。解答らんにあうように、十字以内で答えなさい。

問7 ——線部⑦「そんなおとなたち」とありますが、これはどのような「おとなたち」のことを言っていますか。その説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 今の自分に満足できず過去にもどってもう一度やり直したいというおとなたち。

イ 過去の行いの積み重ねで今の自分ができあがっていることに気づいていないおとなたち。

ウ 過去をなつかしむばかりで未来への見通しを語ることにできないおとなたち。

エ 長い時間が過ぎてはじめて自分が犯した過あやまちに気づき、後悔こうかいするおとなたち。

